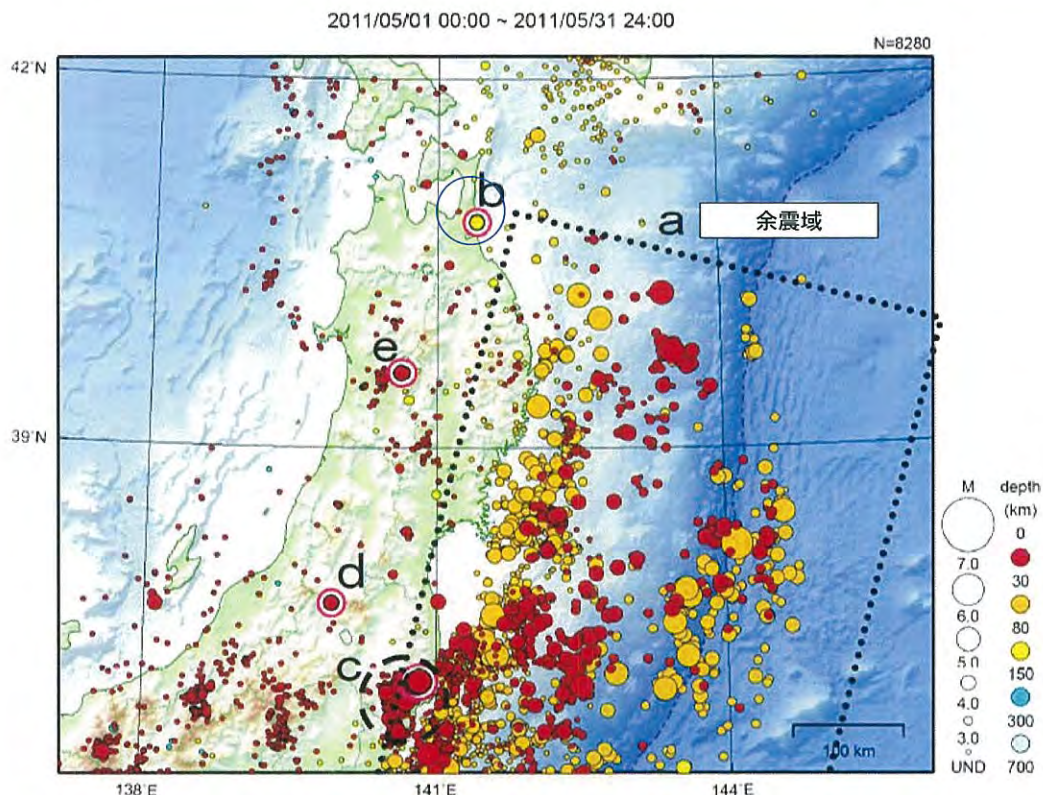


地震調査研究推進本部地震調査委員会による毎月の地震活動の評価（東北地方）

平成23年5月

○ 敷地周辺では、東北地方太平洋沖地震後に顕著な地震活動は認められない。



- a) 5月中に、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内では、M6.0以上の地震が1回、M5.0以上の地震が29回発生した。また、最大震度5弱以上を観測した地震は2回、最大震度4以上を観測した地震は16回発生した。
- b) 5月4日に青森県三八上北地方でM4.6の地震（最大震度3）が発生した。
- c) 「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の発生以降、福島県浜通りから茨城県北部にかけてまとまった地震活動が見られている。5月中は、6日にM5.2の地震（最大震度5弱）、25日にM5.0の地震（最大震度5弱）などが発生した。
- d) 5月7日に福島県会津でM4.6の地震（最大震度4）が発生した。
- e) 5月27日に秋田県内陸南部でM4.6の地震（最大震度4）が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

震源深さ90kmの太平洋プレート内部（二重地震面の上面）で発生した地震である。
この地震は、敷地周辺の耐震設計上考慮していない断層付近での地震ではない。

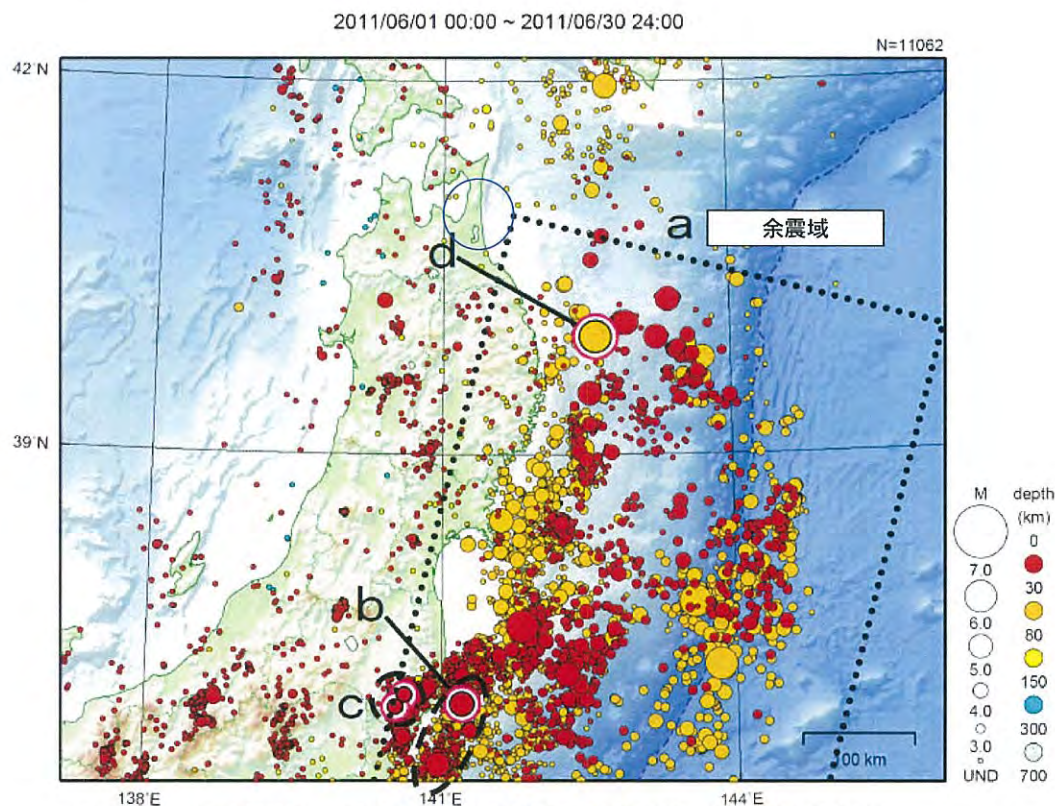
※ 点線は「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す
地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

○ 敷地を中心とする半径30km範囲

地震調査研究推進本部地震調査委員会による毎月の地震活動の評価（東北地方）

平成23年6月

○ 敷地周辺では、東北地方太平洋沖地震後に顕著な地震活動は認められない。



※ 点線は「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

○ 敷地を中心とする半径30km範囲

- a) 6月中に、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内では、M6.0以上の地震が4回、M5.0以上の地震が17回発生した。また、最大震度5弱以上を観測した地震は2回、最大震度4以上を観測した地震は9回発生した。
- b) 平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震の発生以降、福島県沖から茨城県沖にかけての陸のプレート内では地震活動が活発になっている。6月中は、4日に福島県沖でM5.5の地震（最大震度5弱）が発生した。
- c) 平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震の発生以降、福島県浜通りから茨城県北部にかけての陸のプレート内では地震活動が活発になっている。6月中は、18日に福島県中通りでM4.6の地震（最大震度4）、25日に福島県中通りでM4.5の地震（最大震度3）などが発生した。
- 気象庁はこれらの地震に対して[福島県浜通り]で情報発表した。
- d) 6月23日に岩手県沖でM6.9の地震（最大震度5弱）が発生した。

（上記期間外）

- 7月3日に福島県会津地方でM3.9の地震（最大震度4）が発生した。
- 7月10日に三陸沖でM7.3の地震（最大震度4）が発生するなど、7月に入ってから「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内ではM5.0以上の地震が発生している。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

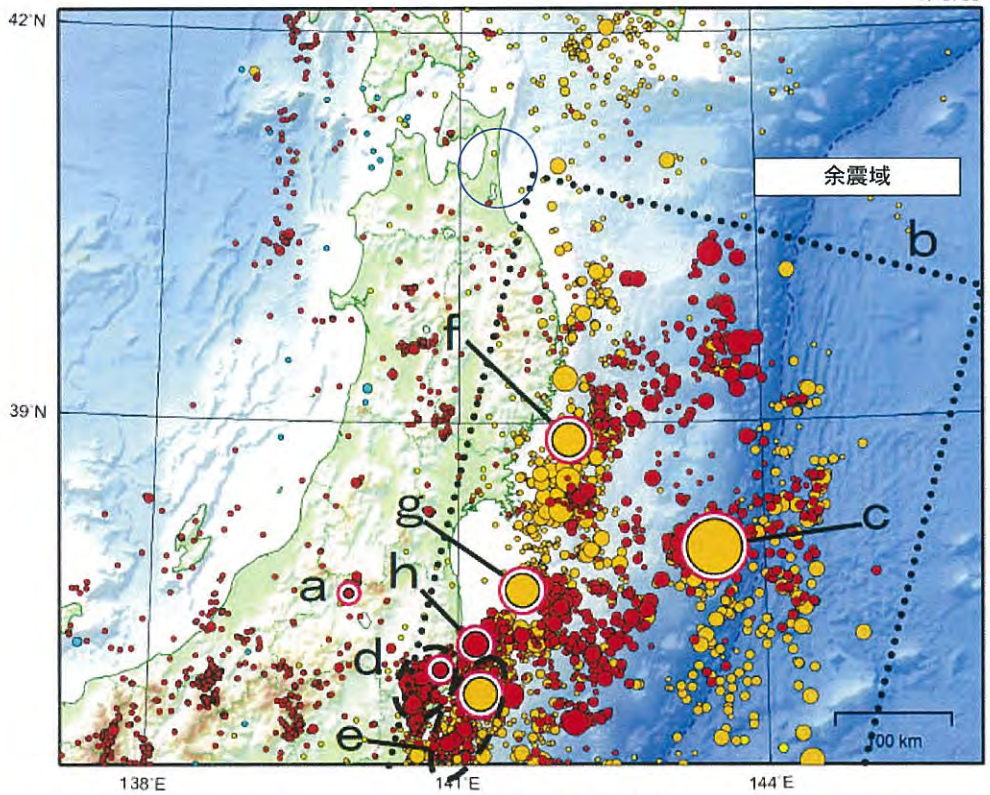
地震調査研究推進本部地震調査委員会による毎月の地震活動の評価（東北地方）

平成23年7月

○ 敷地周辺では、東北地方太平洋沖地震後に顕著な地震活動は認められない。

2011/07/01 00:00 ~ 2011/07/31 24:00

N=8700



- a) 7月3日に福島県会津地方でM3.9の地震（最大震度4）が発生した。この付近では3月18日からM3.0程度のまとまった地震活動が見られている。
- b) 7月中に、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内では、M7.0以上の地震が1回、M6.0以上の地震が4回、M5.0以上の地震が19回発生した。また、最大震度5弱以上を観測した地震は3回、最大震度4以上を観測した地震は10回発生した。余震域内で発生した主な活動は以下のとおりである。
- c) 7月10日に三陸沖でM7.3の地震（最大震度4）が発生した。この地震により津波を観測した。
- d) 7月11日に福島県浜通りでM4.4の地震（最大震度4）が発生した。平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震の発生以降、福島県浜通りから茨城県北部にかけての陸のプレート内では地震活動が活発になっている。
- e) 7月13日に福島県沖でM5.3の地震（最大震度4）が発生した。平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震の発生以降、福島県沖から茨城県沖にかけての陸のプレート内では地震活動が活発になっている。
- f) 7月23日に宮城県沖でM6.4の地震（最大震度5強）が発生した。
- g) 7月25日に福島県沖でM6.3の地震（最大震度5弱）が発生した。
- h) 7月31日に福島県沖でM6.5の地震（最大震度5強）が発生した。

（上記期間外）

8月1日に岩手県沖でM5.8の地震（最大震度4）が発生するなど、8月に入ってから「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内では活発な地震活動が続いている。

【上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。】

気象庁・文部科学省

※ 点線は「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

○ 敷地を中心とする半径30km範囲

「地震調査研究推進本部地震調査委員会 毎月の地震活動の評価（東北地方）（<http://www.jishin.go.jp/main/chousa/11aug/p04.htm>）」に一部加筆